

学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ
2023年度 Digital Business Syllabus

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	情報リテラシー I（DB）		TDB103
講義名（コード）	情報リテラシー I（DB）		TDB103
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1 学年
対象コース	デジタル・ビジネスコース	単位数	2
授業担当者	伊藤行正、南陽、奥村幸彦	時間数	30
成績評価教員	伊藤行正、南陽、奥村幸彦	講義期間	春学期
実務者教員	はい	履修区分	選択必修
実務者教員特記欄	本授業は関連業界で職業経験ある講師にて実施される。	授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

目的（位置づけ）	インターネットを含む通信技術の基礎を学ぶ
到達目標	有線通話から無線wifiまでのネットワークのしくみを理解できる。
全体の内容と概要	NTTグループ関係者による通信の歴史、しくみをオムニバス形式で学ぶ。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項	
特記事項	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	講師	授業内容
---	----	------

4月20日	伊藤 行正	通信の基礎、アナログ電話、デジタルとは、符号化とは
4月27日	伊藤 行正	交換と伝送、光通信、無線通信、変調とは
5月4日	—	授業なし
5月11日	伊藤 行正	データ通信、インターネット、通信プロトコル、IP通信
5月18日	南 陽	コンピュータの歴史 メインフレームからPC,スマホ
5月25日	南 陽	PCの構造 OS,メモリ、CPU、インターフェース、クラウド
6月1日	南 陽	インターネットプロトコル概説
6月8日	南 陽	インターネットビジネスの実際（対談形式）
6月15日	伊藤行正、南陽	LAN、TCP/IP, Layer2/3/4プロトコル
6月22日	南 陽	アドレスとルーティング、ドメイン名
6月29日	南 陽	サーバ、Web, SNS
7月6日	奥村 幸彦	移動通信システムのルーツと基礎技術・セルラーシステムの誕生、セルラー技術、無線アクセス技術基礎
7月13日	奥村 幸彦	移動通信システムの進化（１）・電波利用と黎明期移動通信、1G・2G・3G・3.5Gと無線アクセス技術
7月20日	奥村 幸彦	移動通信システムの進化（２）・3.9G・4Gと無線アクセス技術、LPWA、各種システム、国際標準化
7月27日	伊藤、奥村	最新世代 5 Gの概要と通信技術・5Gと無線アクセス技術

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	教科書は使用しません。
参考文献・資料等	参考文献は『5 Gの本』奥村ほか、電気書院出版。適宜スライドも使用します。
備考	